

未来の笠原を支える子たちを小学校段階から育てていく

以下は、始業式での校長の話です。

新しい担任の先生が発表されて、わくわくしているのではないかと思います。令和7年度は、119人の笠原っ子一人一人が輝き、笑顔が増えるような学校にしていきます。

ロイロノートを使って「学校を楽しくするにはどうしたらいいか」を校長室からみんなにアイデアをきいたことがありました。その中で「休み時間をもっと増やしてほしい」という意見がありました。先生たちで話し合っ、2時間目のあとの休み時間を20分にしました。天気がよければ外に遊びに出てもかまいません。「全校かくれんぼをまたやりたい」という意見もありました。今度は、新しく来た先生と子どもたちにもかくれてもらおうと思います。かくれたい人はいますか？ では、にこ隊で計画を立ててください。ほかに「こんなこといいな、できたらいいな」と思うことがあったら、校長室までロイロノートで返事をください。

みんなは、笠原が好きですか？ 大人になっても笠原に住みたいと思いますか？

今、笠原に住んでいるのは、全部で2300人くらいです。そのうち65歳以上のお年寄りは何人いると思いますか。およそ880人です。15才以下の子どもは何人いるでしょうか？ 300人くらいしかいません。これからは、お年寄りがもっと増え、子どもがどんどん減っていきます。

笠原地区の子どもと高齢者（令和6年12月）

連合自治会	自治会名	人数(日本人+外国人)			全体高齢化率
		全体	~15歳	65歳~	
笠原	五十岡	187	20	61	32.6
	西区	294	33	124	42.2
	上区	305	43	112	36.7
	東区	102	13	40	39.2
	下区	152	21	62	40.8
	南区	431	57	164	38.1
	三沢	407	62	146	35.9
	三輪	357	44	130	36.4
	柏木	131	13	43	32.8
笠原合計		2,366	306	882	37.3
袋井市総計		87,931	12,619	22,555	25.7
袋井市役所市民課戸籍住民係					

校長先生は考えました。今、笠原小学校で大事なのは、大人になっても笠原が好きで住み続ける子、元、プロ野球選手の浦野さんのように、笠原を離れても、笠原が好きで見守ってくれる人を小学校から育てることなのです。そうでないと、100年後は、「笠原」は、なくなってしまっているかもしれません。

今年から、笠原の自然、産業、防災、歴史などを調

べる学習「ことうタイム(仮)」を始めます。笠原を知り、笠原を自慢できる子を増やしていきたいです。学校の外に出かけたり、地域の人にたくさん会って話を聞いたりしてください。笠原のことを楽しく学んで、未来の笠原を支える人になってください。

子どもの数が減っている今、みんなは笠原の宝です。小学校で楽しく学んで、自分の力を伸ばしてほしいです。そのためのお手伝いを先生たちや地域の方たちがしていきます。

令和7年度 笠原小学校 職員

担任		氏名	長		
低学年団	1年	[Redacted]	◎	ALT	
	2年			日本語指導	
	スマイル2			スクールサポート スタッフ	
	級外				
				養護教諭	
	支援員			事務	
中学年団	3年				事務
	4年			◎	事務
	級外				教頭
					校長
	支援員				
高学年団	5年				以下の3名は、産育休を取得する予定です。 [Redacted]
	6年				
	スマイル1		◎	なお、[Redacted] は、令和8年3月末まで 育児休暇取得中です。	
	支援員				

コミュニティスクールの一歩先に

本年度から、地域学校協働活動推進委員として、[Redacted] さんが、学校と地域をつなぐ役割をしてくれます。以下のような業務を行います。

- ・地域と学校との情報共有や連絡調整を行う。
- ・地域学校協働活動の企画や運営を行う。
- ・地域住民への呼びかけや助言を行う。

笠原地域と共にある学校として、ボランティア等のお力も借りながら学校運営を進めていきます。御協力をお願いします。

学校ホームページ見てください

学校だよりは、毎月ではなく、必要な時に発行していきます。

学校の様子や情報は学校ホームページで頻繁に発信していますので御覧ください。電子メールでの御意見や御感想もお待ちしております。地域の方の考えを学校運営に反映させていければと考えています。